



2025年1月号 (No.345)

図書館だより

鹿嶋市立

中央図書館 ☎ 0299-83-2510

大野分館 ☎ 0299-69-1114

<https://opac.city.kashima.ibaraki.jp/>



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。

例年、延べ9万人を超える皆様にご来館いただいているほか、平成30年から開始した図書館へ来館することなく読書を楽しめる電子図書館も中央図書館の定着したサービスとして、多くの皆様にご利用いただいております。

図書館にかかる経費は年々確保が困難な状況になってきておりますが、市民の皆様へ身近で役立つ図書館としての機能が果たせるよう職員一同努めてまいります。

中央館・大野分館共に本年もどうぞよろしく願いいたします。

中央図書館長 齋藤 智美

1月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			(休)	(休)	(休)	(休)
5	6 (休)	7	8	9	10	11 中央館 11:00~ かみしばい 中央館 14:00~ おはなし会 大野分館 11:00~ おはなし会 「てぶくる」
12	13 (休)	14	15 中央館 14:30~ 読み聞かせの会	16	17	18 中央館 11:00~ 子ども映画会 大野分館 14:00~ 大野シネマ館
19	20 (休)	21	22	23	24	25 大野分館 11:00~ 読みきかせの会
26	27 (休)	28	29	30	31 (休)	

今月の「鹿嶋の民話」はお休みです。

電子図書館のすすめ

インターネット環境下であれば、お手持ちのパソコンやタブレット・スマートフォン等で、いつでもどこでもご利用いただけます。

電子図書館では、様々な特集を設けていますので、ぜひご覧ください。電子書籍の貸出冊数は3冊以内、貸出期間は8日間です。



- ※鹿嶋市在住・在勤・在学の方がご利用できます。
- ※ご利用には図書利用カード・パスワードが必要です。
- ※ダウンロードはできません。

電子書籍の一部を紹介いたします。

『剣は知っていた』上・下

柴田 錬三郎／著 グーテンベルク 21

『すみっこぐらしのお友だちとなかよくする方法』

相川 充／監修 主婦と生活社

『短い!伝わる!心に響く!90秒あいさつ・スピーチ』

青い鳥スピーチ研究所／著 法研



図書館ホームページ マイページのちょっとお得な機能



本の予約もできるよ。
(一部制限あり)

・読書マラソン

期間と目標冊数を定めて、その間にどのくらい本を借りたか記録されます。一年の計は元旦にありということで、毎月1冊読む、今年は目指せ50冊など目標を立ててみませんか？

・読書記録

My 本棚から設定できます。設定後から図書館で借りた資料の記録が残ります。

※ご利用には図書利用カード・パスワードが必要です。



中央図書館 特集



「海外の文学賞受賞作品特集」

芥川賞や直木賞など国内の文学賞作品には触れる機会が多いかと思ひます。今回の特集では、海外の権威ある文学賞の受賞作品を集めてみました。翻訳された作品を通じて、どうぞお手軽に異文化体験をお楽しみください。日本人とは異なる感性や普遍的価値なども見い出していただければ幸いです。

〔2000年度以降の受賞作を集めました〕



★1月前半

「残された人が困らないために ～残った人のしあわせのために～」

相続登記や自筆証書遺言書保管制度のパンフレット、関連する本があります。

★1月後半

「お菓子・お菓子・お菓子」

チョコが気になる季節になりました。そわそわしちゃうあなたに贈るコーナーです。



エントランスコーナーで リニューアル

大栄システム株式会社様から
のご寄付により購入した本の
コーナーです♪
図書館入り口横にあります。

大野分館 1～2月特集

◆一般特集コーナー 「新しいこと始めよう」

新しい年に、新しいことに挑戦してみませんか？
様々なジャンルの入門書や、新たな趣味や学びの
きっかけになるような本を集めました。



◆子ども特集コーナー 「ねこの本」

ねこが登場する物語や絵本を集めました。
あなたのお気に入りの一冊を見つけてください。



私のおすすめの1冊



今月のおすすめは……

『おとな体験授業?』

なかがわちひろ/作
アリス館(K/913/ナ)



授業で特別体験をすることに。どんな大人になりたいか紙に書いてピーカーに入れるとふしぎ体験のはじまりはじまり。

みんなで一斉にいれてしまい、自分がしたかったことは、違うおとな体験をすることになってしまった5人。なりたかったことは違う体験をすることで、自分では気がつかなかった才能が見つかる。また、楽しいことだけではなく、大変なこともあるけれど、自分の知識や経験が生かせることにも気がついた。

やりたいことではなくても、初めてのことで、おもいきって挑戦してみると案外できたり楽しかったり、新たな自分の一面を見つけることができると思わせてくれる1冊です。

授業の終わりの先生の予告は思わずふふふと笑ってしまい、楽しみながら大人とは何かを考えることができるおはなしになっています。

(中央図書館 ながつき ふう)

鹿嶋市立中央図書館は昭和 60(1985)年 10 月に開館しました。皆さまにご愛顧いただき、今年開館 40 周年を迎えます。図書館では 40 周年を記念し、様々なイベントを企画しています。お楽しみに！

また、今年には鹿嶋市も市制 30 周年です。ダブルで記念すべき年になっています。

～本の貸出冊数が 10 冊に戻りました。～
貸出しの際、冊数の超過にご注意ください。



次の図書館だよりの発行は2月1日(土)です。